

2018年度 経済学部海外プログラム 参加者アンケート

プログラム：東北财经大学

2018年度参加者数：8名

＜内訳＞ 経済学科国際専攻 1回生…8名
男性 4名、女性 4名

- ※ 複数回答可の項目有り
- ※ 回答漏れ有り
- ＜ ＞内の数字は回答数

1. 応募まで

- 1) 募集ガイダンスに参加しましたか はい <5> いいえ <0>
- 2) 本プログラムへの応募動機は何ですか（複数回答可）
- | | | | | | |
|------|-----|---------|-----|---------|-----|
| 派遣国 | <1> | 学習言語 | <5> | プログラム内容 | <1> |
| 参加費用 | <2> | 実施時期・期間 | <1> | 体験談・口コミ | <1> |
| その他 | <0> | | | | |

2. 事前学習

1) 事前に学習しておいて役立ったこと

- ・ 派遣先の国について軽く触れておくこと（中国だと水道水は飲めないだとか、お風呂は基本的にユニットバスだとか諸々）
- ・ 現地の状況がわかった
- ・ 日常で使う単語やフレーズ
- ・ 中国語の単語の予習復習

2) 事前に学習しておけばよかったと思うこと

- ・ 単語
- ・ リスニング
- ・ 日常会話や、買い物時に用いる単語の学習

3. 現地での講義

1) 中国語の授業について

①授業のレベル

難しすぎた<0> 少し難しかった<1> 適当<4> 少し易しかった<0> 易しすぎた<0>

②講義内容、使用教材、テストについて

- ・ 大学で使っていたものと同種類のテキストと初めてのテキストの2種類。基本的に文法と単語を習う。
- ・ 現地で配布される教科書。テストは授業で行った内容について。授業を聞いていれば特に難しいものではない。
- ・ テキストは日本語訳がついていないし、内容はやや難しかった
- ・ 内容は分かりやすく、教材もテストもちょうど良い難しさだった

③担当教員について

- ・ とても優しくて分かりやすい先生だった
- ・ とても親切で先生から多くの知識を得ることができた

- ・ 日本語が話せる先生だったので何かと助かった
- ・ 親切に優しく指導して頂いた

④その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 授業の予習復習がかなり重要。単語の小テストもあるのでしっかりと対策をしないとイケない。
- ・ 言語の習得には普段の努力が必要。1ヶ月だけでは残念ながら習得は難しい。しかし習得のきっかけとすることは可能。積極的に外国人との交流をすべきだと思った。
- ・ 電子辞書など、素早く誤訳が確認できるものを持参すると良い
- ・ 言語の面でとても成長できる機会なので是非参加して欲しい

2) 経済学の授業について

①授業のレベル

難しすぎた<0> 少し難しかった<3> 適当<2> 少し易しかった<0> 易しすぎた<0>

②講義内容、使用教材、テストについて

- ・ 教科書はなくパワーポイントのみでテストはなかった
- ・ 内容自体は難しくなく楽しい講義だったが、担当した先生が中国語と英語しか話せなかったため伝わらない所も多々あった
- ・ 難しかったが日本語訳して頂いたので理解できた。興味のある内容だった。

③担当教員について

- ・ 親切
- ・ 素晴らしかった
- ・ 学院の院長先生だった
- ・ 優しく面白い授業内容だった

④その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 経済学については、特に予習復習はしなくても大丈夫。授業をしっかりと聞き積極的に発言していくことが重要。
- ・ ある程度中国の経済状況、または経済の基礎知識を学んでおくと頭に入りやすいと思う
- ・ 中国経済についてよく分かるので参加して欲しい

3) 中国文化体験について

内容、感想、次年度参加者へのアドバイス等

- ・ 書道と太極拳と茶道をやってみた。太極拳は意外と体を使って翌日筋肉痛になった。
- ・ 太極拳は思っているより動かなかった
- ・ 日本とは異なる文化なので、いかに中国文化に慣れることができるかが重要になってくる。お金の使い方も気をつけた方が良い。物価が安いからと言って1日に何百元も使っていると後々足りなくなる。中国語については授業以外でも積極的に中国人と会話することで、中国語能力がとても伸びる。特に中国人はスポーツがとても好きで、毎日大学内のバスケットボールコートやバレーコートなどでスポーツを楽しんでいた。僕たちも積極的に彼らのグループに参加し会話した。その結果、会話の能力がとても伸びた。
- ・ 中国と日本の茶道は異なっていて、文化や発展が影響しているというのが面白かった
- ・ 書道、太極拳、茶道の授業を受けた。日本では体験できないこともあるので面白かった。是非参加して欲しい。

4. 現地の環境

1) キャンパスについて

①教室、その他の設備

- ・ 寮からは少し遠いが施設はとても綺麗だった
- ・ 学校は広大で、運動施設も整っていて素晴らしかった
- ・ 結構綺麗だがトイレはあまり綺麗じゃなかった。
- ・ トイレや水まわりが汚かった

②その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 大連は空気が良い日と悪い日があるのでマスクは必須だと思う
- ・ 生活用品は持って行くより買った方が便利

2) 寮について

①自分の部屋（家具、間取りなど）

- ・ すごく綺麗で過ごしやすかった。いい部屋に当たると不便なことは全くない。たまにトイレが潰れて流れなくなる。
- ・ 国際寮は申し分のないほど綺麗だった
- ・ 部屋はかなり綺麗でマンションのすぐ下に売店があった
- ・ 部屋自体は清潔感があり広い
- ・ とても綺麗でダンスも机もある

②共有部分（どんな設備が使用できるか）

- ・ 洗濯機（有料で使用可）
- ・ 冷蔵庫、電子レンジ、トースター、キッチン（冷蔵庫は名前を書いても取られることがあるので、使うことはオススメしない。）

③ルームメイト（人数、国籍等）

- ・ 2人部屋だった
- ・ 日本人と2人部屋だった

④インターネット環境

あり <5> → 自室から可能 <5> → 有料 <4> 無料 <1>
特定の場所から可能 <1> → 有料 <1> 無料 <0>
なし <0>

⑤寮についてのその他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ お風呂はお湯の温度が上がるまで待たないと水のシャワーになり危ない
- ・ お風呂はユニットバスで、お湯は限られているので無駄遣いをするとお湯が出てこない可能性がある
- ・ エレベーターがついておらず階段の上り下りが大変
- ・ 電波はあまり良くない

3) 現地の人との交流について

①授業以外での現地の人・外国人との交流の機会

あり <3>

→ 内容：【スポーツ】

【運動施設でバスケットボールやサッカーをしていると仲良くなった】

【寮の近くの部屋の韓国人と仲良くなった】

なし <2>

②その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ スポーツを通して中国人と会話することが重要

5. プログラム参加前後の変化

1) 中国語力

特に向上したと思う技能： Speaking<2> Listening<3> Writing<1> Reading<0>

やや向上したと思う技能： Speaking<1> Listening<2> Writing<1> Reading<1>

あまり向上しなかった技能： Speaking<0> Listening<0> Writing<1> Reading<1>

2) 経済学への理解 深まった<0> 少し深まった<3> 変わらない<1>

6. 費用・持ち物・その他

1) 費用について

①今回のプログラム費以外に現地で使った金額：

日本円 5~6万円相当 <5>

②持参した金額：

日本円 5~6万円相当 <3> 8~10万円相当 <2>

→ 十分だった <5> 足りなかった <0>

③お金はどうやって持参しましたか（複数回答可）

日本円現金 <4> クレジットカード <1>

現地通貨現金 <2> 国際キャッシュカード <0>

④お金・両替・現地通貨について

- ・ 中国では電子決済が主流。現地の SIM を購入し WeChatPay で電子決済した。とても便利だったが現金でも支払いは可能。
- ・ キャッシュレス化が進んでいるが、現金で充分対応可能
- ・ 現金だけでよかった
- ・ 両替は現地の空港ででき、クレジットカードは全然使えなかった

2) 持ち物について

①持って行ったほうが良いもの

- ・ マスク
- ・ ポケットティッシュ、トイレトペーパー
- ・ タオル
- ・ 日本食

②持って行かなくても良いもの

- ・ ドライヤーなど日常使うものなどは、全部現地で買った方が荷物にならないので良い。ドライヤーなんかは日本円で 700 円程で購入可能。
- ・ Wi-Fi

3) 治安等、注意すべき点

- ・ 治安はとてもよかった
- ・ 財布はスラれないように！
- ・ 空気が汚い

7. プログラムを総合的にみて

1) その他次年度参加者へのアドバイス

- ・ 1ヶ月にしてはとても有意義な時間が過ごせたと思う。私は、これから海外へ長期留学しようと考えている人や初めて海外に行く人には適当なプログラムだと感じた。海外の文化や習慣を学び、刺激を受けて日本に帰った時に是非色々と感じて欲しい。
- ・ 土日だけでなく平日の学校終わりに、地下鉄に乗って色々な所に行くと美味しい料理が食べられるからたくさん外出すべき。また学校は、東門側の方が美味しいものがたくさんある。
- ・ 現地の人との交流は少ないが、お店など顔を覚えてくれる人も多い。中国語で日常会話をする場が多少はあるので、使える単語などに行く前から調べておくとよい。
- ・ 言語は勿論のこと色々なことが学べるとても良い機会だった。楽しいので是非参加して欲しい。